

福祉生活病院常任委員会資料

(令和4年1月21日)

【件名】

- 1 第Ⅲ期県立病院改革プランの延長について…………… 2

病 院 局

第Ⅲ期県立病院改革プランの延長について

令和4年1月21日
病院局総務課

第Ⅲ期県立病院改革プランは、平成28年度から令和2年度の5年間を対象期間として策定していましたが、国のガイドラインの検討状況等を踏まえ、対象期間を令和4年度までの2年間延長することとしましたので、ご報告します。

1 公立病院改革の基本的な考え方

人口減少や少子高齢化の急速な進展を背景に医療需要が大きく変化することが見込まれる中で、公立病院が安定した経営の下で不採算医療や高度・先進医療等の重要な役割を継続的に担っていけるようにするための改革に取り組む。

2 第Ⅲ期県立病院改革プランの延長の考え方

- 現在、国において「公立病院経営強化ガイドライン」が検討され、同ガイドラインにおいては、新プランは令和4年度又は5年度中に策定し令和9年度までを対象期間とする方向とされており、この方向に合わせる。
- 第Ⅲ期県立病院改革プランを2年間延長することで新プランと国が定めるガイドラインとの整合性を図るとともに途切れのない県立病院運営の指標とする。

3 第Ⅲ期県立病院改革プランの概要と延長内容

区分	第Ⅲ期県立病院改革プランの概要	延長内容
策定時期	平成28年12月	令和3年12月
対象期間	平成28年度から令和2年度の5年間	令和4年度まで延長（2年間延長）
内容	①県立病院の役割と改革戦略 (ア)基本方針（地域医療構想を踏まえた役割） (イ)令和7年における将来像 (ウ)地域包括ケアシステムの構築に対する役割 (エ)改革戦略 (オ)一般会計負担の考え方 (カ)医療機能に係る数値目標 ②具体的取組 (ア)各医療機能等の現状分析・今後の運営方針等 (イ)健全経営の確保（経営に係る数値目標等） ③プランの点検・評価 県立病院運営評議会による点検・評価	○2年間の延長とともに現状等を踏まえた方針等に改訂することを追記 ○時点修正。新型コロナウイルス感染症に対する医療提供を追記 （変更なし） ○働き方改革、危機管理等を追記 ○第Ⅳ期(令和3～7年度)分を追記 ○令和3年度及び令和4年度分を追記 ○時点修正、現状等を踏まえた見直し ○時点修正、延長期間の目標設定 （変更なし）

※ 令和3年12月23日開催の鳥取県立病院運営評議会において、プランの延長等について伺い、各委員から異論なし。

4 第Ⅲ期県立病院改革プランの実績

- (1) 中央病院 人員体制の不足から病床稼働を制限したこと及び新型コロナウイルス感染症による受診控え等により医業収支比率、経常収支比率とも計画を下回った一方で、高度急性期医療の提供を進め入院診療単価は計画を上回った。
- (2) 厚生病院 医療圏の人口減及び新型コロナウイルス感染症による受診控え等により医業収支比率、経常収支比率とも計画を下回った一方で、高度急性期医療の提供や新たな加算取得に努め、入院診療単価は計画を上回った。

【主な指標】

(単位：％、円)

区分	中央病院					厚生病院					
	H28	H29	H30	R1	R2	H28	H29	H30	R1	R2	
医業収支比率(%)	計画	98.9	96.8	99.1	95.0	96.2	93.0	95.8	94.4	95.1	94.0
	実績	99.3	95.5	96.2	86.5	86.7	90.2	89.5	94.2	94.7	90.9
	差引	0.4	△1.3	△2.9	△8.5	△9.5	△2.8	△6.3	△0.2	△0.4	△3.1
経常収支比率(%)	計画	107.6	105.4	106.3	102.4	110.9	102.3	105.1	103.9	104.3	103.2
	実績	108.0	103.9	105.2	95.3	98.8	100.2	99.3	104.0	102.4	115.2
	差引	0.4	△1.5	△1.1	△7.1	△12.1	△2.1	△5.8	0.1	△1.9	12.0
入院診療単価(円)	計画	65,425	65,426	66,251	69,562	69,673	49,320	49,320	49,320	49,320	49,320
	実績	65,666	66,073	68,602	69,218	73,172	47,480	48,664	52,264	54,804	60,085
	差引	241	647	2,351	△344	3,499	△1,840	△656	2,944	5,484	10,765